

都市再生整備計画 事後評価シート
小山田・下里地区

平成30年3月

大阪府河内長野市

様式2-1 評価結果のまとめ

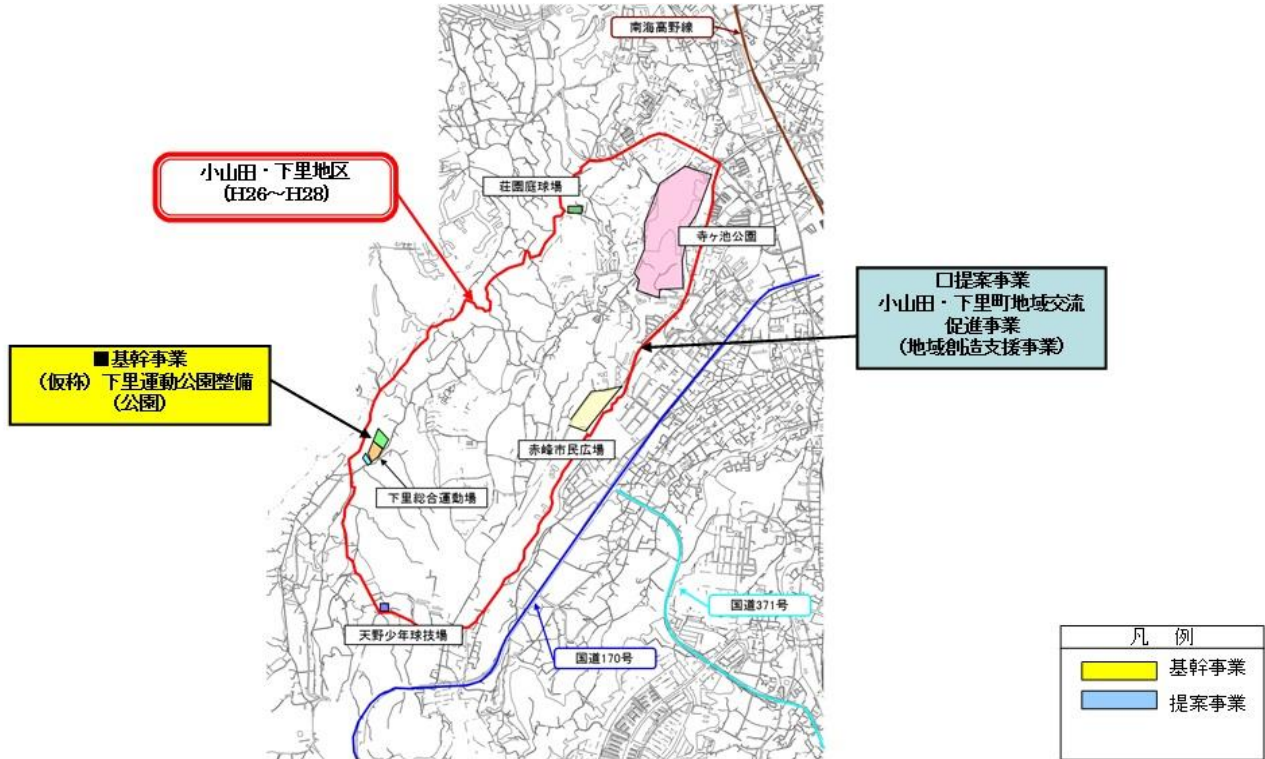
都道府県名	大阪府		市町村名	河内長野市		地区名	小山田・下里地区			面積	約460ha			
交付期間	平成26年度～平成28年度		事後評価実施時期	平成29年度		交付対象事業費	850百万円		国費率	0.4				
1)事業の実施状況	事業名													
	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	公園(公園及び人工芝球技場)											
		提案事業	地域交流促進事業											
	当初計画から削除した事業	基幹事業	地域生活基盤施設 / 地域創造支援事業				削除/追加の理由				削除/追加による目標、指標、数値目標への影響			
		提案事業	広場整備事業 / 寺ヶ池公園施設整備事業				小山田地区防災後方支援活動拠点構想が具体的な検討に入り、市内スポーツ施設全体を対象とした集約を検討することから一旦中止の必要性が生じた。				影響なし			
	新たに追加した事業	基幹事業	なし				-				-			
		提案事業	なし				-				-			
交付期間の変更	当初	平成26年度～平成28年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響				-						
	変更	-												
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値							
	指標1	当地区内施設の年間利用者数	人/年	280,000.0	H25	330,000.0	H28	-	335,286.0	○	あり	平成28年6月より下里運動公園人工芝球技場が利用開始となったことで年間利用者数が増加した。		
	指標2	区域内の各種スポーツ大会・イベント等の開催数	回	77	H25	90	H28	-	95	○	あり	下里人工芝球技場での各種大会・イベントの開催回数が増加した。		
	指標3	市民の「スポーツなど健康づくりの場や機会」に対する満足度	%	15.8	H25	20	H28	-	21.7	○	あり	下里人工芝球技場が新設されたことにより、サッカー・ラグビー・グラウンドゴルフ愛好者の満足度が上昇した。また、他競技愛好者も施設数が増加したことで満足度が上昇した。		
	指標4										あり			
指標5										あり				
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値							
	その他の数値指標1	-												
	その他の数値指標2	-												
その他の数値指標3	-													
4)定性的な効果発現状況														
5)実施過程の評価	実施内容				実施状況				今後の対応方針等					
	モニタリング	-	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった											
	住民参加プロセス	-	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった											
持続的なまちづくり体制の構築	-	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった												

様式2-2 地区の概要

小山田・下里地区(大阪府河内長野市) 都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値	目標値	評価値
地域コミュニティの形成による、健康で活力のあるまちづくり 目標1: スポーツに親しむ環境づくり 目標2: 賑わいを創出する交流の場づくり	当地区の利用者数	単位: 人/年度	280,000 H25	330,000 H28	335,286 H28
	スポーツ大会・イベント等の開催数	単位: 回	77 H25	90 H28	95 H28
	「スポーツなど健康づくりの場や機会」に対する満足度	単位: %	15.8 H25	20 H28	21.7 H28

(仮称)下里運動公園整備事業
(公園)



まちの課題の変化

- ・高質で多様なニーズに対応できる施設が整ったことで、健康、体力づくりを目的とした生涯スポーツを通じた人々のつながりを強化し、市の賑わいを高めていく環境が整った。
- ・スポーツ施設の機能が充実したことで更なる交流人口の増加につなげる。

今後のまちづくりの方策 (改善策を含む)

- ・多くのスポーツ施設が集中したことで、更なるスポーツ活動の活性化を図る。
- ・スポーツを振興することにより、生涯スポーツを通じた人々のつながりを強め、まちの活性化につなげる。
- ・河内長野市総合スポーツ振興会との連携をより一層深め、気軽にスポーツに親しみ、体力・健康づくりができるよう、市民スポーツ活動の機会の充実を図る。